

## 単元名 漢字の広場2

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 3年生までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。  
 (2) 間違いを直したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えることができる。  
 (3) 3年生までに配当されている漢字を書き、文を書こうとする。

## 標準的な展開例

04010113\_001

【教材名】 3年生で習った漢字2 (上 P.66)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 夏の楽しみを紹介する文章を書く。            ★習った漢字を使って、夏の楽しみを文章に書こう。            ○漢字の読みを確認する。            ○教科書(P.66)の絵を見て想像したことを発表する。</p> <p>○教科書の絵を見て、〈例〉を参考にして文章を書く。</p> <p>2 書いた文章を読み合う。            ★書いた文章を読み合おう。            ○書いた文章を読み合い、推敲する。</p> <p>○完成した文章を紹介し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み間違いは適宜確認する。</li> <li>・あらかじめ絵を見て気付いたことを発表する活動を入れると、児童のイメージが広がり、書き方が分かってくるため、教科書の中の例文を取り上げて、ルールを決めておきたい。</li> <li>【評】3年生までに習った漢字を確認め、漢字を使った文章を作る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>【評】3年生までに習った漢字を適切に使う活動を通して、「知識・技能」を評価する。</li> <li>・推敲の方法を確認する。</li> <li>・主述の対応や、句読点が適切かを確認させる。</li> <li>【評】文章を読み合って推敲する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・短冊黒板を使って前へ掲示する、クラスへ発表する、グループで書いたものを発表する、ペアで読み合うなど、クラスの実態に応じて行う。</li> </ul>

【 備 考 】